

会 派 代 表 質 問

(通 告 内 容)

令和4年3月

那須塩原市議会定例会

【質 問 者】

【令和4年2月28日(月)】

- | | | | | |
|---|--------|---------------------|-------|----|
| 1 | 10:00～ | 那須塩原クラブ
議席番号 13番 | 齊藤 誠之 | 議員 |
| 2 | 11:25～ | 志絆の会
議席番号 21番 | 眞壁 俊郎 | 議員 |
| 3 | 13:50～ | 公明クラブ
議席番号 6番 | 田村 正宏 | 議員 |
| 4 | 15:15～ | 敬清会
議席番号 18番 | 大野 恭男 | 議員 |

受付番号	令和 4年 2月 14日
第4号	午前 11時 55分受付 午後

令和4年2月14日

那須塩原市議会議員 松田寛人様

会派名 那須塩原クラブ

議席番号 13番 齊藤 誠之

会派代表質問通告書

令和4年3月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1. 令和4年度市政運営方針について	<p>渡辺市長は市長就任から一貫して「持続可能なまちづくり」を市政運営上のコンセプトに掲げ、本市を取り巻く行政課題の解決に取り組んでおります。市長任期最後の年となる令和4年度の市政運営方針における施策推進に当たってのキーワードは、令和3年度までの各種統計情報を踏まえた現状分析をした上で、「分散」、「DX(デジタルトランスフォーメーション)」、「ゼロカーボン」を柱とし、「持続可能なまち 那須塩原市」の構築を掲げおります。そこで令和4年度主要事業についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 新型コロナウイルスワクチン接種事業について</p> <p>(2) 分散型地域づくり推進事業について</p> <p>(3) 那須塩原駅周辺整備事業について</p> <p>(4) 新庁舎建設事業について</p> <p>(5) 情報ネットワーク強靱化システム再構築事業について</p> <p>(6) フレイル予防事業について</p> <p>(7) 防災情報充実化事業について</p> <p>(8) 地域新電力事業について</p> <p>(9) 青木地区ゼロカーボン街区構築事業について</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(10) 移住促進、企業誘致について
2. 令和4年度当初予算及び行財政運営について	<p>令和4年度当初予算編成においては、持続可能な財政運営を確保しつつ、限られた財源を最大限有効に活用するため、重点取組に選定された分野に優先的に予算付けし、社会的要請に的確に対応していく。また、感染症による危機を乗り越えるために必要な措置について引き続き講じていくほか、持続可能なまちとするために必要な諸施策について着実に取り組んでいくこととするため、那須塩原市政史上最高額となる511億円を計上しています。</p> <p>引き続き厳しい財政運営を強いられるなかで以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 令和4年度における財源確保についてお伺いいたします。</p> <p>(2) 市債の発行額が例年と比べて約20億円低く計上されているが、この理由についてお伺いいたします。また市民サービスに影響はないのか併せてお伺いいたします。</p> <p>(3) 経常経費の上昇を抑えるために、市としてはどのような財政運営を行っていくのかお伺いいたします。</p> <p>(4) 令和3年度事務事業棚卸について16の事業が廃止及び縮小との結果が示されましたが、3つの管理運営事業についての今後の対応をお伺いいたします。</p> <p>①堆肥センターについて</p> <p>②塩原温泉華の湯について</p> <p>③塩原温泉家族旅行村について</p> <p>(5) 持続可能な観光の構築に向けた法定外目的税の導入についてお伺いいたします。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
<p>3. 民間活力導入による公共施設建設や運営及び既存施設の有効利用について</p>	<p>安定した財政運営をするために歳出抑制策として本市はこれまでも指定管理者制度への利用料金制の導入などを行っておりますが、公共施設総合管理計画にある市有財産については、喫緊の課題と考えられ、施設の売却や利活用が急がれます。今後はいかに民間活力を生かした行政経営を進めていけるかが重要だと考えるなかで以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 現在の本市の民間活力導入の状況についてお伺いいたします。</p> <p>(2) テーマや活用方法を民間事業者に示し、公民連携のもとに対話を重ねながら、時には専門家やアドバイザーからも助言をいただきながら事業者を決定し、解決策を募る提案制度「サウンディング型市場調査」を取入れ実施するべきと考えますが、市の考えについてお伺いいたします。</p> <p>(3) 公共施設等の建設事業への公民連携による民間活力の導入について市の考えをお伺いいたします。</p>

受付番号	令和 4年 2月14日
第3号	午前 11時00分受付 午後

令和4年2月14日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

会派名 志 絆 の 会

議席番号21番 眞壁俊郎

会派代表質問通告書

令和4年3月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 令和4年度市政運営について	<p>渡辺市長は、就任以来、「持続可能なまちづくり」を掲げ、強いリーダーシップの下、この3年間、常にスピード感を持って、既成概念にとらわれることなく那須塩原市の市政運営に取り組んできました。令和4年度市政運営の基本的な考え方については、那須塩原市における人口減少問題に関して、根本的な対策を打ち出す時期にきています。ウイズコロナ、アフターコロナにおけるあるべき地域社会を見据えつつ、これまで以上に付加価値の高い施策を打ち出し、那須塩原市の魅力、優位性を強力にアピールしていきます。そのキーワードは、「分散」「デジタルトランスフォーメーション」「ゼロカーボン」と示されています。令和4年度は、市長にとっても在任期間最終年度となることから「持続可能なまちづくり」の集大成の年としています。市長の令和4年度の市政運営への意気込みについて伺います。</p>
2. 令和4年度の主要事業について	<p>令和4年度市政運営のキーワードは、「分散」「デジタルトランスフォーメーション」「ゼロカーボン」であることから主要事業について伺うものです。</p>

受付番号	令和 4年 2月 10日
第2号	午前 2時 26分受付 午後

令和4年 2月 10日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

会派名 公明クラブ

議席番号 6 番 田村 正宏

会派代表質問通告書

令和4年3月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1、令和4年度市政運営方針と 当初予算について	「分散」「DX(デジタルトランスフォーメーション)」「ゼロカーボン」をキーワードに編成された令和4年度予算が、コロナ禍を克服し新たな時代の実現と那須塩原市の持続可能性をさらに高めることを期待して以下について伺います。 (1) R3年事務事業棚卸結果について (2) 分散型地域づくり推進事業について (3) 那須塩原駅周辺整備事業と新庁舎建設事業について (4) 情報ネットワーク強靱化システム再構築事業について (5) 青木地区ゼロカーボン街区構築事業について (6) 移住促進、企業誘致及び関係人口創出拡大について (7) 来年度における組織機構の改編について
2、児童・生徒の肥満の増加と運動能力の低下について	2021年度全国体力テストの結果によれば、男子においては小中学生とも過去最低を記録するなど、コロナ禍に起因すると思われる被害が子供たちに深刻な影響を及ぼしていることから以下について伺います。 (1) 本市の現状と課題について (2) 肥満防止や運動能力向上に向けた施策について

受付番号	令和 4年 2月 9日
第1号	午前 1時 48分受付 午後

令和 4年 2月 9日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

会派名 敬清会

議席番号 18番 大野 恭男

会派代表質問通告書

令和4年3月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1. 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>新型コロナウイルス感染症については、昨年12月定例会議においても第6波への備えとしてワクチン接種について伺いましたが、その後、新規感染者数は、予想をはるかに超える勢いで全国的にも那須塩原市においても増加するなか、子どもの感染が拡大し、小中学校や保育園の休校、休園も余儀なくされております。</p> <p>このため、3回目のブースター接種を加速させ、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すことが重要と思うことから以下の点について伺います。</p> <p>(1) 3回目のブースター接種の状況と課題について伺います。</p> <p>(2) 教員や保育士等への3回目のブースター接種を優先する考えはあるか伺います。</p> <p>(3) 自宅療養者への支援物資の提供状況と課題について伺います。</p> <p>(4) 市民向けPCR検査の受検状況を伺います。また、市内事業所在勤者への対象拡大について考えを伺います。</p> <p>(5) 市独自の宿泊事業者向け認証制度の現状と課題について伺います。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
2. 高齢者福祉事業について	<p data-bbox="638 241 1473 584">高齢者福祉事業は、市の重要な施策であります。令和3年度事務事業棚卸の結果が公表され、高齢者福祉サービス等の事業について見直しの方向性が示されました。今後の超高齢化社会において、高齢者の在宅生活を支える高齢者福祉事業の重要性はさらに高まっていくと思うことから、以下の点について伺います。</p> <p data-bbox="638 622 1473 734">(1) 見直しにあたっての考え方と今後の進め方について伺います。</p> <p data-bbox="638 772 1473 1032">(2) 敬老祝金・記念品贈呈事業は、記念品贈呈事業を敬老会支援事業に統合することを検討し、廃止・縮小という評価結果となりました。事業の見直しにあたっての考え方と課題について伺います。</p> <p data-bbox="638 1070 1473 1330">(3) 各種利用券交付事業は、高齢者外出支援タクシー券について公共交通との調整を図り、事業の在り方の見直しを実施し、改善という評価結果となりました。事業の見直しにあたっての考え方と課題について伺います。</p> <p data-bbox="638 1368 1473 1718">(4) 超高齢化社会では、介護を必要とする高齢者の増加が見込まれます。高齢者は、住み慣れた地域で可能な限り在宅生活を続けることを望んでおり、そのためにも高齢者福祉サービスの充実は必要と考えます。そこで、今後の高齢者の在宅生活に対する支援の在り方と対応について伺います。</p>